

事業統合事例④ 岩手中部水道企業団	
事業規模等	給水人口 : 217,719 人 1日最大給水量: 76,579 m ³ /日 給水面積 : 657.9 km ² 職員数 : 【直営】 72 人 【第三者委託】 10 人【委託】 8 人
スキーム等	<pre> graph TD A[岩手中部水道企業団] --> B[岩手中部広域水道企業団] A --> C[北上市] A --> D[花巻市] A --> E[紫波町] </pre>
経緯	<ul style="list-style-type: none"> ○平成21年度 : 「岩手中部広域水道企業団水道ビジョン」策定、岩手中部地域水道広域化推進検討委員会設置 ○平成23年度 : 「岩手中部地域水道事業の統合に関する覚書」締結 ○平成24年度 : 「岩手中部水道広域化事業計画」策定 ○平成26年度 : 事業統合し、水道事業経営開始
広域連携 (事業統合) のメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人材及び技術力の確保 [プロパー職員による積極的でスピーディな事業展開] ・ 中長期的な管理水準の向上 [管路耐震化率向上、浄水施設耐震化率の向上] ・ 施設の共同化 [施設の有効活用と不要施設の休廃止] ・ 災害対応、危機管理能力の向上 [H28台風10号被災地への継続的な職員派遣]
広域連携 (事業統合) のデメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人材及び技術力の確保 [職員年齢構成の不均衡] ・ 中長期的な管理水準の向上 [有収率向上に関する課題] ・ 事務増加による職員不足
業務手法 (公民連携等)	公営を基本 + ②業務委託(個別・仕様発注) 民間委託(浄水場運転管理委託、夜間運転管理、浄水場清掃、場内草刈業務、他) ④ 第三者委託(包括・性能発注) 民間委託(浄水場運転管理委託)
対象業務 (維持管理体制)	<p>※水道統計より当該職員数0人により判断</p>
浄水施設 維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 業務委託 入札で決定 高円寺と岩手中部など施設ごとに入札